

当行創立の時期の産業界は、戦後の復興に多くの資金を必要としていました。しかし、福岡県南部の中小企業の皆さまは復興資金の調達に苦しく、資金繰りは厳しいものでした。そこで金融難の打開策として県南部の商工会議所等を中心に地元銀行設立の機運が起こり、本店を久留米市として設立されたのが「筑邦銀行」です。



旧本店（昭和28年12月竣工）



現在の本店（平成元年9月新築移転）

昭和			
27年	12月 (1952年)	(株)筑邦銀行設立 (資本金5千万円) 島田益喜 領取に就任	4年 3月 (1992年) 11月 資本金30億円に増資
28年	2月 (1953年)	創業	額面普通株式1株を1.1株に株式分割 (無償交付)
	12月	本店を久留米市東町に新築	6年 4月 (1994年) 信託代理店業務取扱開始
29年	6月 (1954年)	資本金1億円に増資	9年 3月 (1997年) ホームページ開設
37年	5月 (1962年)	佐藤與 取締役会長に、三島重人 取締役頭取に就任	4月 資本金45億円に増資
38年	10月 (1963年)	資本金2億円に増資	10年 12月 (1998年) 証券投資信託窓口販売開始
42年	11月 (1967年)	福岡支店ビル竣工	11年 4月 (1999年) 前川博 取締役会長に、井手和英 取締役頭取に就任
44年	2月 (1969年)	資本金4億円に増資	12月 資本金80億円に増資
49年	1月 (1974年)	東京事務所開設	12年 5月 (2000年) 新システムセンターの稼働
	10月	ウエスタンリース(株) (現ちくぎんリース(株)) 設立	13年 4月 (2001年) 損害保険商品窓口販売開始
51年	4月 (1976年)	資本金8億円に増資	10月 ちくぎんテレホンセンター開設
52年	12月 (1977年)	総合オンラインシステム稼働	14年 10月 (2002年) 生命保険商品窓口販売開始
55年	9月 (1980年)	外国通貨両替商業務取扱開始	16年 3月 (2004年) 社団法人中小企業診断協会福岡県支部と全国初の業務提携
56年	4月 (1981年)	資本金12億円に増資	18年 4月 (2006年) 井手和英 取締役会長に、山下洋 取締役頭取に就任
	6月	三島重人 取締役会長に、吉田哲也 取締役頭取に就任	19年 1月 (2007年) 「ちくぎんバイオベンチャー研究開発大賞」を創設
57年	12月 (1982年)	筑銀ビジネスサービス(株)設立	21年 4月 (2009年) 佐藤清一郎 取締役頭取に就任
58年	4月 (1983年)	国債窓口販売開始	22年 1月 (2010年) 新勘定系システム稼働
60年	10月 (1985年)	筑邦信用保証(株)設立	12月 セブン銀行とATM利用提携
	11月	新オンラインシステム稼働	23年 9月 (2011年) 福岡支店リニューアルオープン (現福岡営業部)
61年	6月 (1986年)	公共債ディーリング業務取扱開始	25年 3月 (2013年) 東京日本橋に東京支店新設
	12月	外国為替業務取扱開始	26年 2月 (2014年) 株主優待制度の新設
62年	10月 (1987年)	福岡証券取引所に株式上場	30年 2月 (2018年) (株)ちくぎんテクノシステムズ設立
		資本金22億円に増資	4月 ちくぎんプラザ久留米開設
63年	1月 (1988年)	ちくぎんコンピュータサービス(株) (現(株)ちくぎん地域経済研究所) 設立	6月 SBIマネープラザ(株)との共同店舗運営開始
平成			
元年	9月 (1989年)	本店を久留米市諏訪野町に新築移転	31年 4月 (2019年) 「企画本部」「営業本部」設置
2年	6月 (1990年)	担保附社債信託法の業務取扱開始	令和
	11月	社債等登録法に基づく登録機関の指定	2年 1月 (2020年) SBIグループと資本業務提携
	12月	吉田哲也 取締役会長に、前川博 取締役頭取に就任	7月 「事務本部」「資金運用本部」「リスク管理本部」設置
3年	8月 (1991年)	株式額面1株500円を50円に株式分割 (額面変更)	